

浪打中学校
学校だより
第1号
4月26日(火)



《発行》
青森市立浪打中学校校長 横山 仁
青森市合浦一丁目11-10
☎ 017-741-6461

81名の新入生の皆さん、入学おめでとう！

4月7日(木)、晴天の中、第75回浪打中学校入学式が行われました。



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ浪打中学校へ。

中学校生活は、長い人生の中で、最も伸び盛りの、大切な時期です。一日も早く中学校生活に慣れ、充実した毎日を送って欲しいと願っています。今までの殻にとらわれず、新しい自分を見つけ、また、友達の素晴らしいところに学び、自分を鍛え、互いに切磋琢磨し、本校を卒業する時「浪打中学校に来てよかった」「浪打中学校で学んだことを誇れる」と、実感できるように頑張ってください。

ロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手の「先入観は可能を不可能にする」この言葉は高校時代の恩師から送られた言葉で、大谷選手が今でも大事にしている言葉です。代名詞の「二刀流」をはじめ、道なき道に挑戦する大谷選手の原点となる考え方です。大谷選手は、高校時代、投手として150キロを目指すつもりでしたが、監督からは160キロを目標にしようと言われました。正直、無理なんじゃないかと思ったそうです。しかし、160キロを最初から出来ないと決めつける先入観を捨てて練習をするうちに、手応えを感じるようになり、三年生夏の県予選で、見事160キロを出しました。

どうせ無理、どうせ自分はだめだと思っている人間には、どんな力も身に付きません。自分に対するよいイメージをもっていない限り、スタートラインにも立てません。皆さん「やれそう」「おもしろそう」「やってみよう」、そんな思いをもってスタートラインに立ってほしいと思います。中学校三年間で、皆さんの心や体は、予測もつかないほど成長していきます。先入観を捨て、夢や希望に向かって粘り強く、挑戦していくことを期待しています。新入生の皆さんが、学ぶ意欲や伸びていこうとする気持ちを持ち、挑戦し続けたくましく成長していくことを楽しみにしています。

保護者の皆様、お子様のご入学、心からお喜びを申し上げます。これまで大切に育ててこられたお子様の体と心がより強く、より美しくなるように、教職員が一丸となって支援させていただきます。子供たちの成長は、ご家庭と学校が同じ方向を向き、協力して子供の教育に当たっていくことが重要と考えます。どうぞ本校の教育方針をご理解いただき、密接な連携のもとにご協力くださいますようお願い申し上げます。

(校長 横山 仁<入学式 校長式辞より>)





PTA会長吉田篤様から、
新入生へお祝いのメッ
セージをいただきました
ので、御紹介いたします。



真新しい制服に身を包んで、中学生になられた皆さんは、今どんな気持ちですか。

中学校の生活は、教科担任制や部活動等、小学校の生活とは違った環境になりますが、徐々にその生活に慣れていただきたいと思います。3年生と2年生の先輩達も同じ経験を経て、今ではたくましい限りで、勉強・部活動等学校活動において素晴らしい活躍をされております。多くの先輩達が築いてきた「浪中のよき伝統」を、先輩達をお手本にしなが、浪中の一員として活躍できるよう期待しています。

保護者の皆様、お子様のご入学、謹んでお祝い申し上げます。これからの中学校生活において、友だちづきあいや勉強、部活動等に励み、健やかに成長してゆくことでしょう。その分、ご家庭での会話などの時間がこれまでより減ってしまうこともあるか知れませんが、私自身にも言えることですが、親子で少しでも会話のできる機会を増やして、お互いが十分理解し合えるよう心がけて子どもの成長を見守っていきましょう。PTA活動も保護者の皆様の連携によって進めてまいりたいと考えておりますので、御協力をお願いいたします。

入学式を終えて(1年生の感想)



これからは、中学生ということのを忘れず、責任を持って行動したいです。入学式を終えてがんばっていることは、あいさつ・反応・静かに行動することです。先生方に大きな声であいさつしたり、相手の気持ちを考えて反応したりすることをがんばっています。これからも浪中生として、責任のある行動をしていきたいです。

(1年1組 Kさん)

入学式が終わって、とうとう中学生になったんだなと思いました。これからは、小学校のときとはちがう活動や生活のしかたにも、一日でも早く慣れることができるように、がんばりたいと思います。入学式で「歓迎の言葉」を言っていた夏帆さんみたいに、大勢の前でも堂々と話せるようになりたいです。

(1年2組 Oさん)

入学式を終えてから「中学生になった」という意識が高くなりました。小学校を卒業したときは「卒業生」という気持ちだったけれど、中学校へいざ入学すると「中学1年生」という気持ちに変わりました。そして、中学生になるという責任も大きくなりました。これからは自分の頭で考えて行動するようにしたいと思います。そして、中学校生活を楽しみたいです。

(1年3組 Iさん)